

溶接「焼け」除去機

エココスモが開発 小型、価格も半額

ステンレス用

特殊塗料メーカーの工

エココスモ(横浜市)は、

溶接時にステンレスが酸

化してできる「焼け」と

呼ばれる状態を効率的に

取り除く電気機器を開発

した。写真。同社は毒性

や刺激性の弱い溶接焼け

除去剤を扱っており、組

み合わせて使用できる専

用の機器の要望が寄せら

れていた。他社製品と比

べて小型で、価格も約半

分に抑えた。初年度10

00台の売り上げを目指

す。

電気式除去機「トリ屋

の大将」は生産設備の設

計などを手掛ける古屋電

機工業(横浜市)と共同

で開発した。変圧器など



をコンパクトにして重さ

4キ弱、代理店を通じて

7万8000円から販売

している。

エココスモが3月に販

売した除去

剤「ヤケト

リ屋」専用

の機器。両

者を組み合

わせて使え

ば、電気エ

ネルギーの

効果も加わって溶接焼け

を効率的に取り除くこと

ができる。

従来の薬剤は毒性が強

かったが、同社の除去剤

「ヤケトリ屋」は無機の 服も不要。発売から約半
正リン酸が主成分で、素 年で年間の売り上げ目標
手で扱うことができ防護 に達したという。